

DYMOCO 講習会【SINCE1994】

1. 沿革

1994年12月4日東京お茶の水「化学会館」でインソール講習会をスタート。

2001年5月東京都中央区銀座6丁目にDYMOCOインソールの研修センターを開設。

～～～

2020年3月まで講習会事業を展開。

2020年7月より多くの人にDYMOCO理論を広げる社会貢献活動として「NGO外反母趾研究会」設立。

2020年9月東京都中央区の社会貢献団体として補助金事業を開始・

2021年12月「DYMOCO講習会」を「インソール製作技術資格者」を養成する事業として、東京都中央区、品川区、神奈川県川崎市へ申請登録し講習会事業を開始。

2. 社会貢献事業としての「DYMOCO講習会」

本講習会は、当会の社会貢献事業として第4の事業である「インソール製作技術資格者」を養成し、現代社会における「足の健康」を「靴とインソール」で解決する人材を育成することで、SDGsの目標3、地域の「いつまでも健康で歩ける社会」の持続できる事業の実現で、社会に貢献することを目指す。

3. 「DYMOCO講習会」の目的

- (1) 明日からDYMOCOインソール（人の歩行の動きを診て、ダイナミックムーブコントロールすることで悪い動きを修正する）が製作できる技術を習得し、取得者の施設で地域貢献活動ができる人材育成。
- (2) 講習会とは別に、応用コースとして障害別コース、靴別のコースに分類し、新規開発（特許取得）したインソール付加パッドでグラインダーを使わずに対応できる技術習得を目指す。
- (3) ライセンス名を「インソール製作技術資格者」に変更。
- (4) ライセンス取得後、ライセンス保持者の施設で活動できる資材（POP等のツール）を提供。
- (5) 希望者にライセンス取得者を地域の役所へ、社会貢献団体登録が出来る協力をを行い、地域での活動を応援する。

症例別 DYMOCO パッドの処方例

症例	処方パッド
足関節捻挫	<ul style="list-style-type: none">・アーチパッド・内外側アーチパッドA・B・ヒールパッド
前十字靭帯損傷	<ul style="list-style-type: none">・アーチパッド・フロントウェッジパッド・横アーチパッド・ヒールパッド
変形性膝関節症	<ul style="list-style-type: none">・アーチヒールパッド・内外側アーチパッドA・B
外反母趾	<ul style="list-style-type: none">・アーチヒールパッド・内外側アーチパッドA・B・横アーチパッド
足底筋膜炎	<ul style="list-style-type: none">・アーチヒールパッド・内外側アーチパッドA・B
アキレス腱炎 (内側型、外側型)	<ul style="list-style-type: none">・アーチヒールパッド・内外側アーチパッドA・B・ヒールパッド